

第2期事業計画

第2期の事業計画について、定款第4条(事業)の各事項ごとに次のとおりとする。

定款に規定する事業 ()内担当部会	具体的な事業項目	対象	第2期(R3.7からR4.6)
(1)建設発生土のリサイクル技術に関する研究開発及び研修 (品質・技術部会)	建設発生土リサイクル技術開発	会員	建設発生土リサイクル技術開発ニーズ等を検討する。
	建設発生土リサイクル技術研修	会員	「土サミット 2021」(10/7、大阪市)において建設発生土リサイクル技術を紹介する。
(2)建設発生土のリサイクルの質の向上に関する研究開発及び研修 (品質・技術部会)	土質改良プラント認証制度構築	会員 一般	土質改良土の品質保証のため「土質改良プラント認証制度検討委員会」を設置し、認証制度を構築する。
(3)建設発生土に関する情報、資料の収集及び提供 (情報・広報部会)	建設発生土に関する情報、資料の収集及び提供	会員 一般	次の情報を収集しHP上で情報提供する。 ・会員企業のプラント稼働情報、保有機器情報 ・自治体リサイクル製品認定制度における建設発生土土質改良土の認定状況、利用実績 ・土砂条例制定状況 ・テレビ・新聞等マスメディアに取り上げられた建設発生土に関する情報 ・NETIS に登録されている建設発生土リサイクル技術
	地域ごとの建設発生土有効活用マネジメントに向けた活動	会員	地域ごとの建設発生土有効活用マネジメント事業に向けて、国交省地方整備局との意見交換会などの活動を支部単位で開始する。
(4)建設発生土に関する技術者の養成 (品質・技術部会)	建設発生土専門技術者資格制度構築・運営	会員 一般	建設発生土に関する専門技術者資格制度構築に向けて検討する。
(5)建設発生土のリサイクル技術を活用した防災、減災、国土強靱化の推進 (災害対応部会)	建設発生土のリサイクル技術を活用した防災、減災、国土強靱化の推進	会員 一般	・防災、減災、国土強靱化の推進に資する建設発生土及び土質改良土の活用事例を収集しHPに掲載する。 ・防災、減災、国土強靱化に資する建設発生土の活用方法を検討する。
(6)建設発生土を活用した災害復旧、復興支援 (災害対応部会)	建設発生土を活用した災害復旧、復興支援	会員 一般	・災害復旧、復興支援に資する建設発生土及び土質改良土の活用事例を収集しHPに掲載する。(例:宮城県土木部と宮城県建設発生土リサイクル組合の災害協定締結) ・災害発生土の活用方法を検討する
(7)前各号に付帯する一切の事業 (情報・広報部会)	土に関する幅広い情報交換活動	会員 一般	「土サミット2021」(10/7、大阪市)を開催する。
	展示会等への出展による建設発生土リサイクルへの取組の紹介・普及・啓発活動	一般	2021 建設リサイクル技術発表会・技術展示会(11/25,26,徳島市)へ出展・技術発表する。
	協会ニュース発行	会員 一般	HPにて年4回程度「JASRA ニュース」を発行する。

総会、理事会等開催予定

第2期の総会、理事会、部会関係会議等の開催予定は、次のとおりとする。

年月	総会、理事会	部会関係
令和3年 7月	臨時理事会(5日)	
8月	臨時理事会(3日) 第1期総会(27日)	講演会(27日、総会終了後)
9月	第2期 第1回通常理事会	第1回建設発生土土質改良プラント認証制度検討委員会(15日)
10月		土サミット2021(7日、大阪市)
11月		2021 建設リサイクル技術発表会・技術展示会 (25, 26日、徳島市) 第2回建設発生土土質改良プラント認証制度検討委員会(下旬)
12月		
令和4年 1月	臨時理事会	
2月		第3回建設発生土土質改良プラント認証制度検討委員会(月上旬)
3月		
4月	第2期 第2回通常理事会	
5月		
6月	臨時理事会	